



## ごあいさつ

平素から、私ども兵庫県信用農業協同組合連合会をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、農協連合会として県内JA信用事業を支援する立場から、地域農業、関連産業への貸出、有価証券、預け金などの運用により、会員への還元と地域の発展に貢献することを使命としてまいりました。

当会をよりご理解いただくため、最近の業績をはじめ経営活動や業務内容をまとめたディスクロージャー誌を作成いたしました。

最近の事業をとりまく情勢として、農業面においては、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の大筋合意や改正農協法の施行等、JAグループや日本の農業を取り巻く環境が大きく変わりつつありますが、このようななか、地域農業の活性化に向けた事業活動をより一層強化していく必要があります。

金融面においては、日銀のマイナス金利政策導入の影響により利鞘が縮小し、金融機関の収益環境は厳しい状況にあります。また、ゆうちょ銀行の預入限度額引き上げ実施や、地銀再編に伴う従来の営業エリアを越えた新規参入等、競争環境は激化の一途をたどっております。

県内JAでは、「JAバンク兵庫中期戦略（平成28年度～平成30年度）」の初年度として、事業の質への追求に取り組み、顧客対応力と利便性で利用者から選ばれ、地域に根差した県内No.1の金融機関を目指してまいります。

具体的には、資金収支の改善に向け、窓口セールスの強化、タブレット端末を活用した渉外活動の変革、ローン推進体制の強化による事業推進態勢の変革に取り組み、事業の質を追求してまいります。また、農業・地域へ役割発揮するための農業メインバンク機能強化戦略など、付加価値のあるサービス・機能提供、顧客満足度向上のために取り組んでまいります。

当会は、このような状況のなかで、これまで取り組んでまいりましたイノベーションを達成するとともに、会員との連携を更に深めながら県連としての使命を果たし、地域の発展に貢献できるよう積極的な事業の展開に努めてまいります所存でございます。

今後とも一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年7月

兵庫県信用農業協同組合連合会

代表理事  
理事長

中村 芳文